

作新連覇

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社 2015

読者室 028-625-1179
(受付 月～金・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120 (販売)
事業局 028-625-1134 (事業・教育)
営業局 028-625-1133 (広告)

PC・スマホ・携帯でも
下野新聞 検索

下野新聞購読お申し込みは
☎ダイヤル 0120-810081

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
フリーダイヤル
0120-810081

携帯で、スマホで栃木のニュースを!!

下野新聞
SOON
月額 250円+税

下野新聞 検索



優勝を果たし、校歌斉唱をする作新の選手たち 5日午後、清原球場

国学栃木	0	2	0	0	0	0	0	2	4
作新	1	1	0	0	0	0	3	1	×6

国学栃木、追撃及ばず

春季県高校野球

第68回春季県高校野球大会兼第67回関東地区大会県予選最終日は5日、宇都宮市の清原球場で決勝を行い、作新が6-4で国学栃木を下し、2年連続15度目の優勝を果たした。両チームの対決は、2000年の第53回大会以来、15年ぶり2度目。シード校同士の一戦は、互いに無失策の好ゲームとなった。

作新は勝負どころの集中力が光った。初回、4番・朝山広憲の適時右前打で1点を奪うと、同点で迎えた七回には、吉沢優真主将が2点適時打を放つなど3点を挙げ均衡を破った。投げては有田将大、宮下力也、倉井勇輔の3投手のリレーで計9安打を許しながらも要所を締めた。捕手の横尾宜甫は好リードに加え、八回に2連続で相手走者の二盗を阻止するなど相手の持ち味を封じ込めた。

国学栃木は盗塁0と自慢の機動力を生かせなかった。二回、直井貴裕、安生慶之介の連続二塁打などで2点を奪い逆転に成功。しかし中盤は相手投手陣を攻めあぐねた。意地を見せたのは最終回。四球の先頭打者を口火に横倉隆成、直井の連続単打などで2点を返したが及ばなかった。

両チームが出場する関東大会は16日からの5日間、甲府市の山日YBSスタジアムほかで、1都7県の代表19チームが出場して開かれる。